

2016年6月吉日

会員各位

第31回日本ゴマ科学会実行委員会

第31回日本ゴマ科学会大会開催のご案内

拝啓 初夏の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、第31回日本ゴマ科学会大会を鹿児島県霧島市において下記のように開催することとなりました。今回の講演会は市民参加型の公開形式で行い、特別講演8題を予定しております。

会員の皆様におかれましては、多くのご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

敬具

1. 大会日程

2016年9月3日(土)

11:00～12:00 評議会
12:00～12:40 総会
12:45～17:30 講演会
17:45～18:00 徒歩にて懇親会場へ移動
18:00～19:30 懇親会

9月4日(日)

9:30～13:00 大会関連企画「ゴマの収穫作業および玉締めによる搾油作業の見学」

2. 大会会場

サン・あもり

〒899-5117 鹿児島県霧島市隼人町見次 1371

TEL/FAX: 0995-43-3373

HP: <http://www.mct.ne.jp/users/sanamori/sun-amori-top.html>

※地図は、上記サイトのアクセスの場所から確認頂けます。

3. 懇親会会場

ホテル京セラ

〒899-5117 鹿児島県霧島市隼人町見次1409-1

TEL: 0995-43-7111

HP: <http://www.h-kyocera.co.jp>

※地図は、上記サイトのアクセスの場所から確認頂けます。

4. 大会実行委員会

実行委員長：和田久輝（有限会社 鹿北製油）

実行委員：武田珠美（熊本大学教育学部）

白澤繁清（鹿児島県農業開発総合センター）

5. 問合せ先（大会実行委員会事務局）

有限会社 鹿北製油 内

第31回日本ゴマ科学会大会実行委員会事務局

和田 久輝

〒899-6207 鹿児島県始良郡湧水町米永3122-1

HP: <http://www.kahokuseiyu.co.jp>

E-mail: wada@kahokuseiyu.co.jp FAX: 0995-74-1756

※お問合せは、EメールまたはFAXでお願いいたします。

（題名に第31回日本ゴマ科学会とご記入ください）

田代 亨

〒464-0034 愛知県名古屋千種区清住町2-31-17

E-mail: ttashiro@faculty.chiba-u.jp TEL: 090-3554-0164

※お問合せは、Eメールでお願いいたします。

6. 参加申込み

① 同封のはがきに、大会、懇親会および翌日の関連企画「ゴマの収穫作業および玉締めによる搾油作業の見学」への参加・不参加をご記入の上、ご投函ください。

② 評議員の方は、評議員会への出欠の記入も必ずお願いいたします。

③ 申込みはがきは、7月15日（金）までにご返送ください。

なお、変更その他の問合せは、上記の実行委員会事務局・田代にご連絡ください。

7. 参加登録費等：※当日受付にて徴収いたします。

大会参加費 正会員・学生会員：無料

非会員 学会への入会を希望する 参加登録費：無料，入会金：3,000円

学会への入会は希望しない 参加登録費：無料

懇親会費 正会員・非会員とも：6,000円

学生会員：2,000円

8. 大会会場および懇親会会場までの交通アクセス

大会会場：サン・あもり

【JR】鹿児島中央駅～隼人駅（JR日豊本線）下車 徒歩15分，タクシー10分以内

【空港連絡バス】鹿児島空港から京セラ国分行きバス

京セラ国分駅下車 ホテル京セラ本館から天降川に沿って徒歩5分

岩崎バスの空港連絡バス

HP: <http://www.iwasaki-corp.com/bus/airport/>

懇親会会場：ホテル京セラ

【JR】鹿児島中央駅～隼人駅（JR日豊本線）徒歩15分

【空港連絡バス】鹿児島空港から京セラ国分行きバス 京セラ国分駅下車

9. 大会関連企画：「ゴマの収穫作業および玉締めによる搾油作業の見学」

① 2016年9月4日（日）9：30～13：00

② 貸切りバスにより移動

※参加費 バス代として1000円程度（予定）

③ 見学会の日程

9：00 ホテル京セラ 玄関前 集合

9：30 ホテル京セラ 玄関前 出発

10：00～10：30 岩元伊俊さんの「黒ゴマの収穫作業」の見学

10：30 現地出発

11：00～12：00 鹿北製油直営農場の「黒ごまの栽培」と「黒ゴマ油の石臼玉締め搾り」の見学

※時間がある方は、鹿北製油アーモンド直営農場の「国産アーモンドの収穫作業」と「国産アーモンドオイルの搾油」の見学（アーモンドの栽培および搾油は我が国で初めての取り組み）

13：00 鹿北製油から鹿児島空港へ 出発

13：30 鹿児島空港 到着

本大会での関連企画として「黒ゴマの収穫作業」と「黒ゴマ油の石臼玉締め搾り」の見学を計画いたしました。岩元伊俊さん（81）は、有機JAS認定を取得し、希少な国内産ゴマの中でもさらに希少な黒ゴマを有機栽培で育てています。8月から9月にかけて収穫し、束ねて天日干しやビニールハウスで約2週間乾燥させます。乾燥させたゴマは逆さまにして、竹の棒で叩いて実を落とします。それを天日で乾燥します。手間がかかっても手作業でやることで、ゴマの香りを損ねないそうです。

鹿北製油は天日干しで乾燥した黒ゴマを薪火焙煎し、石臼の重みを利用してゆっくり搾る「玉搾り」と言う昔ながらの方法（石臼式玉締め搾り）で搾油します。精製は、無漂白の手漉き和紙でろ過するだけで（手漉き和紙精製）、添加物や化学薬品等は一切使用しません。芳醇な香りのする黒ゴマ油です。

皆様には、たいへんお忙しいことと存じますが、この機会にぜひ一度、現場に足を運んでいただけたら、と思っております。どうかご検討くださいますようお願いいたします。

10. ホテル京セラの宿泊優遇

シングル1泊朝食付き 9,000円

宿泊の連絡先 ホテル京セラ宿泊予約センター TEL 0995-43-7112

※ ご予約の際、日本ゴマ科学会会員とお申し出下さい。週末なので、早めにご予約をお願いします。

第 31 回日本ゴマ科学会大会

○講演会プログラム

12 : 45 開会の挨拶

大会実行委員会委員長 和田久輝

12 : 50 会長の挨拶

日本ゴマ科学会 会長 田代 亨

特別講演 I

座長：勝崎裕隆（三重大学大学院生物資源学研究所）

13 : 00～13:30 九州の味とゴマ

武田珠美（熊本大学教育学部）

13 : 30～14:00 ゴマの栄養

池田彩子（名古屋学芸大学）

14 : 00～14:30 我が国のゴマ育種の最前線

加藤晶子（農研機構 次世代作物開発研究センター）

< 休憩 14 : 30～14 : 40 >

特別講演 II

座長：大瀧直樹（国立研究開発法人 農研機構 次世代作物開発研究センター）

14 : 40～15:10 ゴマ栽培の復活とその普及

和田千恵子（鹿北製油顧問）・西野豊秀（元農林水産省）

15 : 10～15:40 鹿児島県におけるゴマ栽培の現状

白澤繁清（鹿児島県農業開発総合センター）

15 : 40～16:10 障がい者が活躍するゴマの経営モデル

飯場聡子（三重県農業研究所）

< 休憩 16 : 10～16 : 20 >

特別講演 III

座長：吉田元信（近畿大学農学部）

16 : 20～16:50 黒ゴマ栽培、三十年の歩み

和田久輝（鹿北製油）

16 : 50～17:30 ゴマがお酒に?! 焼酎の不思議と魅力に迫る

吉崎由美子（鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター）

17 : 30 閉会の挨拶

日本ゴマ科学会副会長 本倉 直